



つながりとふれ合い大切に

5/17

地域子育て支援センターと浜岡中央児童館の交流事業「にこぴよパラ運動会」が浜岡総合運動場で開催され、未就園児と保護者ら約160人が参加しました。ふかふかの芝生の上で親子がふれあい、保護者同士の交流も深まりました。当日は天候にも恵まれ、会場は元気いっぱいの子どもたちの声と笑顔に包まれていました。

◀元気に走る子どもたち



御前崎ならではの遠足風景

5/7

上岬海岸で白羽小学校の潮干狩り遠足が開催されました。同小学校の「なかよくしよう」のステージ目標の下、全校児童が上級生と下級生のペアになり、つながりを深めていました。保護者や教師らが安全を見守る中、地元ボランティアの指導でタコやカニを上手につかまえていました。

◀潮干狩りを楽しむ児童たち



秋にはおいしいお米になれ

5/3

門屋公民館近くの水田とビニールハウスで、門屋ふれあい観光農園が主催する田植え体験とイチゴ狩りがありました。オーナーたちは、甘い香りが漂うビニールハウスの中で大粒のイチゴを両手一杯に摘み取ると、午後の田植え体験では、水が張られた水田にコシヒカリの苗を一株ずつ丁寧に植えていきました。

◀丁寧に田植えをするオーナー家族



安心して上陸・産卵してね

5/9

御前崎中学校の全校生徒が、アカウミガメの産卵地として国の天然記念物に指定されている御前崎海岸を清掃しました。「亀バックホーム大作戦」と名付けられたこの取り組みは、毎年アカウミガメの産卵時期を前に実施されています。この日に拾い集めたごみは、4トトラック約3台分にもなりました。

◀海岸に流れ着いたごみを拾う生徒たち